



# 名古屋市立大学病院 緩和ケアセンター



緩和ケア医(緩和医療専門医)、精神腫瘍医(精神科専門医・精神腫瘍登録医)、看護師(がん看護専門看護師)の他、経験豊富な公認心理師、薬剤師、療法士を中心とした様々な職種が協力して、その専門性を活かしたチーム医療を提供しています。



私達は常に共に学ぶ仲間を歓迎します。

見学、専門研修、キャリア、大学院、臨床研究をお考えの方はいつでも、お気軽にご連絡下さい。職種・経歴問わずお待ちしております。連絡：緩和ケア 長谷川 takaaki\_hase@bird.ocn.ne.jp

## 臨床

入院患者さんに対する緩和ケアチーム診療(コンサルテーション診療)、外来患者さんに対する緩和ケア外来を診療の場としております。特に、精神症状緩和や心理的な支援の充実を図り、患者さんやご家族の心のケアにも注力していることが特徴です。疾患やコンサルテーション内容、病期を問わない緩和ケアをテーラーメイドで提供することを心がけております。

## 教育

地域の専門的緩和ケアサービスと連携し医学部6年生に対する卒前教育、研修医・専門研修医に対する卒後教育、大学院(精神腫瘍学)教育にも携わっております。地域における緩和ケアの情報発信地となるよう、院内外の医療者を対象とした講習会などを開催し、広く地域における緩和ケアを推進するよう活動を行っています。

## 研究

日々の診療で疑問に思った点を明らかにし、これからのがん医療に貢献するために、臨床研究にも積極的に取り組んでいます。

症状緩和や終末期療養の質の改善に資する研究から、がん患者の抑うつ・不安に対するスマートフォン精神療法の最適化研究：革新的臨床試験システムを用いた多相最適化戦略試験(SMILE AGAIN project)、医療事故防止・せん妄予兆検出システムの開発といった先駆的な取り組みまで幅広く取り組んでおります。

日本緩和医療学会・日本サイコオンコロジー学会・日本がんサポーターズケア学会の各種ガイドライン策定にも携わっております。